

薬物治療学Ⅴ

Pharmacotherapy Ⅴ

薬：E3-10412MY

医療科目 4年／前期 1.5単位 必修科目

科目責任者 野澤 玲子(臨床神経薬理学研究室)／杉 富行(臨床薬学研究室)

■教育目的

がん(悪性腫瘍)の病態を把握し、病態に応じたがん化学療法、緩和ケア療法に関する最新の知見を学び、がん治療(支持療法・栄養療法を含む)における薬剤師の役割を理解する。【卒業認定・学位授与の方針：YD-②・③】

■学習到達目標

1. がん(悪性腫瘍)の疫学、病因、病態について説明できる。(知識・技能)
2. 代表的な悪性腫瘍に対する薬物療法、がん医療におけるチーム医療について説明できる。(知識・技能)
3. 支持療法、栄養療法の概念と基本的事項について概説できる。(知識・技能)
4. 緩和医療・がん疼痛治療について説明できる。(知識・技能)

■準備学習(予習・復習)

予習：病態生理学・薬理学を基に、該当項目に関する予備知識を得、必要に応じてノートを作成する(30分)。

復習：講義プリントに則して、内容を復習するとともに、関連事項について興味を持ち知識を深める(60分以上、適宜)。

■授業形態

講義

■授業内容

本講座は、大きく3部門に分かれており、悪性腫瘍に対する医療(非薬物治療・薬物治療)の概要と主な治療法、次に支持療法及び輸液・栄養療法に関する知識を習得する。更に、緩和ケア療法の概念、あり方、治療の実践を学ぶ。

No.	項目	授業内容	学修／SBOコード
1	悪性腫瘍総論 1	がん化学療法総論(含、疫学、臨床検査値の解釈)	E2(7)-⑦-1～3 E2(7)-⑧-4
2	悪性腫瘍 1	肺癌(非小細胞癌、遺伝子変異に基づいた個別化治療)	E2(7)-⑧-9
3	悪性腫瘍 2	肺癌(小細胞癌)	E2(7)-⑧-9
4	悪性腫瘍 3	胃頭頸部癌、脳腫瘍	E2(7)-⑧-10
5	悪性腫瘍 4	胃癌、食道癌、肝・胆道系癌、膵臓癌	E2(7)-⑧-8
6	悪性腫瘍 5	大腸癌、腎・尿路系悪性腫瘍	E2(7)-⑧-8,12
7	悪性腫瘍 6	乳癌、生殖系(前立腺癌・子宮癌・卵巣癌)悪性腫瘍	E2(7)-⑧-11,13
8	悪性腫瘍 7	造血器腫瘍 1(白血病、悪性リンパ腫)	E2(7)-⑧-5,6 E2(8)-③-3
9	悪性腫瘍 8	造血器腫瘍 2(多発性骨髄腫)、骨肉腫	E2(7)-⑧-6,7
10	悪性腫瘍 9	抗悪性腫瘍薬の副作用軽減対処法 1(支持療法)	E2(7)-⑧-3,4
11	悪性腫瘍 10	抗悪性腫瘍薬の副作用軽減対処法 2(支持療法)	E2(7)-⑧-3,4
12	輸液・栄養	栄養療法の基本的事項と実際	F(3)-③-5,6
13	緩和ケア 1	緩和医療薬学総論 WHO 方式がん疼痛治療法 鎮痛補助薬	E2(7)-⑨-1,2 E2(1)-③-2
14	緩和ケア 2	麻薬性鎮痛薬と非麻薬性鎮痛薬の臨床応用	E2(1)-③-2
15	緩和ケア 3	麻薬性鎮痛薬の副作用とその対策	E2(1)-③-2

■授業分担者

杉 富行(No.1～7)、安 武夫(No.8～12)、野澤 玲子(No.13)、永井 純子(No.14,15)

■課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

学期末試験成績(100%)で評価する。

■教科書

講義プリント

■参考書

『みてわかる薬学 図解 腫瘍薬学 改訂第2版』(南山堂)